（様式第１号の１）通常許可

※自署の場合は、右（　）内に署名お願いします。　（倉石　一郎）　（五戸　太郎）　字　削除　字　削除　捨印　捨印　※自署でない場合は、捨印を押印お願いします。

※自署の場合は、右（　）内に署名お願いします。　（倉石　一郎）　（五戸　太郎）　字　削除　字　削除　捨印　捨印　※自署でない場合は、捨印を押印お願いします。

農地法第３条の規定による許可申請書

所有権移転による記載例

提出部数はＡ３用紙で　３部　です。
（譲渡人・譲受人が各１名の場合）

令和　　年　　月　　日

壽美雄　　殿

1　申請者の氏名等（国籍等は、所有権を移転する場合に譲受人のみ記載してください。）

申請者	住所	職業	氏名	年齢	国籍等	在留資格又は特別永住者	在留期間及び在留期間の満了の日	認定経営発展法人（該当する場合○）
譲渡人 売る人	五戸町大字倉石●●字●●△△△番地△	会社員兼農業	倉石　一郎　印	60				
譲受人 買う人	五戸町字古舘△△番地△△	農業	五戸　太郎　印	45	日本			

下記農地 ~~（採草放牧地）~~ の ~~（に）~~（　所有権　）を（　移　転　）したいので、農地法第３条第１項に規定する許可を申請します。

（注）不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。
申請者の氏名（法人の場合にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。

2　許可を受けようとする土地の所在等

（市町村名）三戸郡五戸町			地目		面積(㎡)	所有者氏名（名称）	利用者	
大字	字	地番	台帳	現況			氏名（名称）	利用権原
倉石●●	●●●	●●－●	畑	畑	4,500	倉石　一郎	倉石　一郎	所有権
—	●●●	●●－●	田	田	2,500	倉石　一郎	倉石　一郎	所有権
計	2　筆				① 7,000	備考		

売買の場合は金額を記入　贈与の場合は「－」または「無償」と記入
売買の場合は「売買」　贈与の場合は「贈与」と記入

3　契約の内容

権利を移転又は設定しようとする時期	対価(円)	賃借料(円)	契約期間	備考
許可次第	●●●,●●●円	—	永　久	売　買

4　譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地					使用収益権を有する土地			
	自作地(㎡)	貸付地(㎡)	非耕作地			自作地(㎡)	非耕作地		
			所在・地番	面積(㎡)	状況・理由		所在・地番	面積(㎡)	状況・理由
田	3,000	○,○○○				6,000			
畑	7,000	0				6,500			
樹園地	3,000	0				0			
農地計	② 13,000	○,○○○				③ 12,500			
採草放牧地									

5　譲受人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1)　権利取得後における ②+③ の事業に供する農地の面積の合計 ①
（権利を有する農地の面積 ＋ 権利を取得しようとする農地の面積）　＝　32,500 (㎡)　（(②+③)+①）

(2)　権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計
（権利を有する採草放牧地の面積＋権利を取得しようとする採草放牧地の面積）　＝　(㎡)

6　譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、農地法その他農業に関する法令の遵守の状況等

(1)　作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑					樹園地		採草放牧地
作付(予定)作物	水稲	長いも	にんにく	野菜			りんご		
権利取得後の面積(㎡)	6,000	5,000	5,000	500			3,000		

(2)　大農機具又は家畜　買う人の農機具等について記入

		農機具						家畜		
確保しているもの	種類	田植機	コンバイン	長いも掘取機	ニンニク植付機	ニンニク掘取機	トラック			
	数量	1	1	1	1	1	1			
導入予定のもの	種類	トラック	草刈機							
	数量	1	1							

(3)　農作業に従事する者の数及び配置の状況

	氏名	年齢	権利取得者との関係	職業	農作業への年間従事日数	市町村	住所地、拠点となる場所等	備考（農作業歴・農業技術修学歴等）
世帯員等	五戸　太郎	45	本人	農業	250	五戸町、A町	五戸町	農作業歴　２３年
	五戸　花子	42	妻	会社員	60	五戸町	五戸町	農作業歴　３年
	五戸　春雄	72	父	農業	200	五戸町、B町	五戸町	農作業歴　５７年
	五戸　夏子	70	母	農業	150	五戸町	五戸町	農作業歴　４７年
	五戸　一郎	16	長男	学生	—			
常雇	雇用がある場合は記入 ▲▲　▲▲	54				A町	五戸町	1ヵ月あたり20日×8ヵ月
季節雇・臨時雇	年間延人数　4　名　、　年間延日数　５０　日							

(4)　農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等　（別紙１に記載し、添付してください。）

7　周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。（例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。）

（例）
申請地において予定している作付作物及び耕作の内容は、周辺農地において行われているものと同種であり、周辺に及ぼす影響はないと思われる。

※　その他の確認事項
・主たる経営作物　　水稲・長いも・ニンニク
・農業経営改善計画の認定の　有　・　(無)　（認定農業者かどうか）
・通作距離　　８００m、１ｋｍ

指令　第　　号

農地法第３条第１項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和　　年　　月　　日

三戸郡五戸町農業委員会　会長　岩　井　壽美雄

（様式第１号の１）通常許可

※自署の場合は、右（　）内に署名お願いします。　（倉石　一郎）　字　削除　捨印　（五戸　太郎）　字　削除　捨印　※自署でない場合は、捨印を押印お願いします。

※自署の場合は、右（　）内に署名お願いします。　（倉石　一郎）　字　削除　捨印　（五戸　太郎）　字　削除　捨印　※自署でない場合は、捨印を押印お願いします。

農地法第３条の規定による許可申請書

賃借権・使用貸借による権利の設定による記載例

提出部数はＡ３用紙で　３部　です。
（譲渡人・譲受人が各１名の場合）

令和　　年　　月　　日

壽美雄　　殿

１　申請者の氏名等（国籍等は、所有権を移転する場合に譲受人のみ記載してください。）

申請者	住　　所	職　業	氏　　名	年齢	国籍等	在留資格又は特別永住者	在留期間及び在留期間の満了の日	認定経営発展法人（該当する場合○）
譲渡人（貸す人）	五戸町大字倉石●●字●●△△△番地△	会社員兼農業	倉石　一郎　㊞	60				
譲受人（借りる人）	五戸町字古舘△△番地△△	農業	五戸　太郎　㊞	45	日本			

下記農地　~~（採草放牧地）~~　の　~~（に）~~　（　賃借権　）を（　設　定　）したいので、農地法第３条第１項に規定する許可を申請します。

賃貸借の場合は「賃借権」と記入
使用貸借の場合は「使用貸借による権利」と記入

（注）不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び申請者の氏名（法人の場合にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。

２　許可を受けようとする土地の所在等

（市町村名）　三戸郡五戸町			地目		面積（㎡）	所有者氏名（名称）	利用者	
大字	字	地番	台帳	現況			氏名（名称）	利用権原
倉石●●	●●●	●●－●	畑	畑	2,000	倉石　一郎	倉石　一郎	所有権
—	●●●	●●－●	田	田	1,000	倉石　一郎	倉石　一郎	所有権
計	2　筆				① 3,000	備考		

賃貸借の場合は「賃貸借」と記入
使用貸借の場合は「－」と記入

賃貸借の場合は「賃貸借」と記入
使用貸借の場合は「使用貸借」と記入

３　契約の内容

権利を移転又は設定しようとする時期	対価（円）	賃借料（円）	契約期間	備考
許可次第	—	10ａあたり10,500円 年額　31,500円	許可日から５年間	賃貸借

４　譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地					使用収益権を有する土地			
	自作地（㎡）	貸付地（㎡）	非耕作地			自作地（㎡）	非耕作地		
			所在・地番	面積（㎡）	状況・理由		所在・地番	面積（㎡）	状況・理由
田	3,000	0				2,000			
畑	7,000	0				1,500			
樹園地	3,000	0				0			
農地計	② 13,000	0				③ 3,500			
採草放牧地									

５　譲受人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1)　権利取得後における（②+③）の事業に供する農地の面積の合計（①）
（権利を有する農地の面積　＋　権利を取得しようとする農地の面積）　＝　19,500（㎡）　（(②+③)+①）

(2)　権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計
（権利を有する採草放牧地の面積＋権利を取得しようとする採草放牧地の面積）　＝　（㎡）

６　譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、農地法その他農業に関する法令の遵守の状況等

(1)　作付（予定）作物、作物別の作付面積

	田	畑					樹園地		採草放牧地
作付（予定）作物	水稲	長いも	にんにく	野菜			りんご		
権利取得後の面積（㎡）	6,000	5,000	5,000	500			3,000		

(2)　大農機具又は家畜　（借りる人の農機具等について記入）

		農機具						家畜		
確保しているもの	種類	田植機	コンバイン	長いも掘取機	ニンニク植付機	ニンニク掘取機	トラック			
	数量	1	1	1	1	1	1			
導入予定のもの	種類	トラック	草刈機							
	数量	1	1							

(3)　農作業に従事する者の数及び配置の状況

	氏　名	年齢	権利取得者との関係	職　業	農作業への年間従事日数	市町村	住所地、拠点となる場所等	備考（農作業歴・農業技術修学歴等）
世帯員等	五戸　太郎	45	本人	農業	250	五戸町、A町	五戸町	農作業歴　２３年
	五戸　花子	42	妻	会社員	60	五戸町	五戸町	農作業歴　３年
	五戸　春雄	72	父	農業	200	五戸町、B町	五戸町	農作業歴　５７年
	五戸　夏子	70	母	農業	150	五戸町	五戸町	農作業歴　４７年
	五戸　一郎	16	長男	学生	—			
常雇	▲▲　▲▲（雇用がある場合は記入）	54				A町	五戸町	1ヵ月あたり20日×8ヵ月
季節雇・臨時雇	年間延人数　4　名　、　年間延日数　５０　日							

(4)　農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等　（別紙１に記載し、添付してください。）

７　周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。（例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。）

（例）
申請地において予定している作付作物及び耕作の内容は、周辺農地において行われているものと同種であり、周辺に及ぼす影響はないと思われる。

※　その他の確認事項
- 主たる経営作物　　水稲・長いも・ニンニク
- 農業経営改善計画の認定の　有　・　(無)　（認定農業者かどうか）
- 通作距離　　８００m、１ｋｍ

指令　第　　号

農地法第３条第１項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和　　年　　月　　日

三戸郡五戸町農業委員会　会長　岩　井　壽美雄